

林野火災の防止について

例年、春になると空気がとても乾燥し、降水量が少なく、風の強い日が多いことから、枯草の多い林野において火災が発生する危険が高くなります。



◆林野火災を防止するポイント

- ・ 枯葉や枯草など、燃えやすいものの近くでは火を使用しない。
- ・ 強風時は、屋外等で火を使用しない。
- ・ 屋外等で火を使用するときは、消火の準備をし、その場を離れるときは必ず完全消火する。
- ・ ガスバーナーやカセットコンロなどを使用する際は、それぞれの取り扱い方法を遵守する。
- ・ たばこの吸い殻は必ず消すとともに、絶対に投げ捨てない。
- ・ 火遊びは絶対にしない、させない。

◆林野火災を発見したら...

燃え広がった火を無理に消そうとするのはとても危険です。
着衣が燃えてしまったり、逃げ道を断たれてしまうことがあります。
いち早く119番通報し、安全な場所に避難してください。

◆お願い

林野火災の原因は、たき火や火入れによるものが過半数を占め、主に火の不始末、不注意の人為的な要因によるものとなっています。
火災発生防止のために、皆さまのご協力をお願いします。



函館市消防本部 予防課

Tel 0138-22-2144